

令和 年度（ 6年度決算分） 高松市事務事業評価表【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標		誰もが自分らしく健やかに暮らせるまち	評価担当	局名	病院局
	政策		心身ともに健康に暮らせる社会の実現		課(室)名	みんなの病院事務局経営企画課
	施策		医療体制の充実		電話番号	087-813-7171
	取組方針		市立病院の充実		事業期間	令和6年度～令和13年度
	事務事業		(企業会計) 高松市立病院運営事業			

【事業全体概要】

事業概要	高松市医療全体の最適化を目指し、「生きる力を応援します」の基本理念の下、「医療の質」、「医療の透明性」、「医療の効率性」の三つの視点から、良質な医療の提供と経営の健全化に取り組む。				
年度概要	みんなの病院及び塩江分院において、それぞれの医療機能を踏まえた良質な医療を効果的に提供する。				
重点取組事業		市長マニフェスト		関連根拠法令	

【事業の目的】

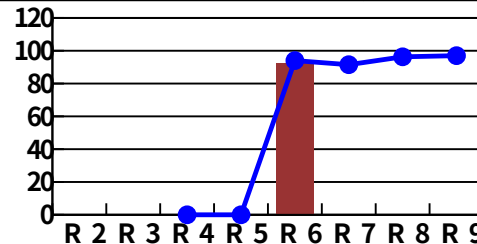
対象（何を）	医療を必要とする、またはその可能性がある市民
意図（どのような状態にしたいか）	みんなの病院は、「がん医療」、「救急医療」などの急性期医療に加え、「災害時や感染症に対する医療」、「地域包括ケア等の後方支援機能の強化」に、また塩江分院は、みんなの病院との機能分化・連携強化の下、多くの市民から信頼され、安心して受診できる病院となる。

【事業の活動】

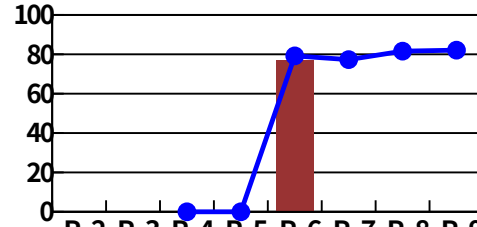
活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）		単位	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
①	市立病院の医業収益	百万円	0	0	7,915	8,445	8,380
②							

【事業の成果】

成果指標①

成果指標名 (どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
みんなの病院の経常収支比率	%	目標値	0	0	94	91.5	96.3
		実績値	0	0	92.3		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							
効率的な病床管理の徹底などにより患者数は増加したものの、 コロナ感染症対応に係る補助金等の減少や物価高騰に伴う材料 費や経費が増加したことなどにより目標値を下回った。		(目標達成度) 98.2%					
		(得点) 34点					

成果指標②

成果指標名 (どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 4	R 5	R 6	R 7	中期目標 R 8
みんなの病院の修正医業収支比率	%	目標値	0	0	79.2	77.3	81.6
		実績値	0	0	77		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							
効率的な病床管理の徹底などにより患者数は増加したものの、 物価高騰に伴う材料費や経費が増加したことなどにより目標値 を下回った。		(目標達成度) 97.2%					
		(得点) 34点					

【コストの推移】

	単位	R 4 (決算)	R 5 (決算)	R 6 (決算)	R 7 (予算)
トータルコスト	[千円]	9,567,170	9,927,307	10,281,439	10,929,016
(事業費)	[千円]	5,208,218	5,533,557	5,926,229	6,183,424
(職員人件費)	[千円]	4,358,952	4,393,750	4,355,210	4,745,592

【事業内容と事業費内訳】

項目	事業内容	積算根拠等 (予算の増減理由)	事業費		
令和 6 年度	みんなの病院及び塩江分院において、それぞれの医療機能を踏まえた良質な医療を効果的に提供する。	各経常費用 みんなの病院 5,657,481千円 塩江分院 268,748千円 ※いずれも正職員人件費を除く	総額	5,926,229	
			特定財源	国	3,285
				県	5,979
				市債	0
				他	1,376,336
			一般財源	4,540,629	
令和 7 年度	みんなの病院及び塩江分院において、それぞれの医療機能を踏まえた良質な医療を効果的に提供する。	各経常費用 みんなの病院 5,983,408千円 塩江分院 200,016千円 ※いずれも正職員人件費を除く	総額	6,183,424	
			特定財源	国	0
				県	5,778
				市債	0
				他	1,449,758
			一般財源	4,727,888	

【事業の評価】

区分	評価項目	評価基準	
妥当性	事業の実施が総合計画・市長マニフェスト等の目標達成や、事業の根拠等に結び付くか。	5	結びつく
	事業の実施に対する市民のニーズの傾向はどうか。	3	横ばいである
有効性	事業の上位目標である施策に貢献しているか。	5	貢献度が大きい
	住民福祉の向上に貢献しているか。	5	貢献度が大きい
効率性	事業実施手法としては最適か。	3	現状が望ましい
	類似事業との統合・連携やコスト削減の可能性はあるか。	5	現状が望ましい

評価ランク	A (80%～100%)	A	総合点 (率)	94 / 100 (94%)	今後の方向性	継続
	B (60%～79%)					
	C (0%～59%)					
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）						
みんなの病院は、物価高騰に伴う材料費や経費の増加により5年度より経常収支比率が下がった。地域医療連携の強化や効率的な病床管理の徹底を継続することで、新規患者の獲得や病床利用率の向上に力を注いでいく。						
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針・改善策を具体的に記入）						
今後も、公・民の適切な役割分担の下、地域において、必要な医療提供体制の確保や最適化を図るため、良質な医療の提供と経営強化の取組を進めていく。						